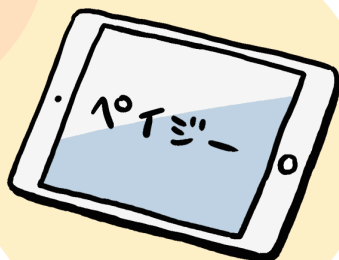


経理担当・個人事業主のみなさま

デジタル化でスマートに 選べる納付方法!!

税金・公共料金の支払いで
窓口で並ぶ時間を
削減しませんか?



口座振替



詳しい内容は Web や
別冊でご確認ください。



暮らしのデジタル化ガイド

検索

この機会にぜひお試しください。



一般社団法人
全国銀行協会

5つの納付方法



イータックス

e-Tax (国税電子申告・納税システム)

申告・納税などの国税に関する各種の手続きについて、インターネットを利用して電子的に手続きを行うことができるシステムです。

インターネット環境があれば、オフィスにいながら国税に関する申告・申請・届出・納税の手続きが行えます。

パソコンで確定申告書等の作成から申告までを済ませることができるため、税務署で長蛇の列に並ぶ必要がなくなるほか、税額の自動計算などにより計算ミスを防ぐこともでき、事務が効率化します。

また、申告書等を提出した後、口座振替により即時または指定した期日に電子納付できる「国税ダイレクト納付」もご利用できます(税務署への事前届出が必要です)。



エルタックス

eLTAX (地方税ポータルシステム)

地方税における手続き(申告・納税)を、インターネットで電子的に行うシステムです。

これまで地方税における手続きは各自治体の窓口で行う必要があり、複数の自治体で手続きが必要な場合は各窓口まで赴く必要がありましたが、eLTAXで受付窓口を一元化することで、自宅やオフィスのパソコンから各自治体に対する手続きを一括で済ませることができます。

なお、eLTAXの一機能として「地方税共通納税システム」が2019年10月(予定)から稼働することで、納税者は複数の自治体に対して一度の操作で電子納税が可能となります。



口座振替

口座振替依頼書を税務署または自治体へ提出するだけで、振替日に口座から自動的に引落としがされます。

一度手続きすれば次回以降も自動振替になるため、自分で納付する手間が省けるほか、税金の納付漏れを防ぐこともできます。

なお、消費税、法人住民税、源泉所得税など、一部の税目は口座振替ができないため、事前によくご確認ください。



クレジットカード納付

2017年から、国税のクレジットカード納付が可能になりました。

手続きは、国税クレジットカードお支払いサイトで24時間受け付けています(税務署窓口等では受け付けていません)。

利用には所定の手数料がかかりますが、税務署に赴く必要がなくなります。



ペイジー



税金や公共料金、各種料金などの支払いをパソコンやスマートフォンから行うことができるサービスです。

「Pay-easyマーク」が付いている納付書・請求書、支払方法として「ペイジー」が選択できるWebサイトで利用できます。

また、e-TaxやeLTAXで取得した利用者識別番号などを利用して、インターネットバンキングやATMからペイジーで納付することもできます。

用途に合わせた納付方法の例

スタイル	納付方法
自動引落としにしたい	口座振替
国税に関わる業務を効率化したい	イータックス e-Tax (国税ダイレクト納付)
地方税の手続きを電子化したい	エルタックス eLTAX
好きなタイミングで納付したい	ペイジー (インターネット)
銀行窓口と並ぶことなく手軽に納付したい	ペイジー (ATM)
クレジットカードで簡単に納付したい	クレジットカード

ご都合に合わせて方法をお選びいただけます。



こんなときはどうする？

電子納付Q&A

Q 電子納付をした場合、領収書は発行されません。書面または電子納税証明書が必要になった場合、どうすればよいですか。

A 請求をすれば取得することができます。
国税:所轄の税務署
都道府県税:都道府県税事務所
市町村税:市町村の役所または市町村税事務所

Q 税金を納めてすぐに納税証明書が必要な場合、どうすればよいですか。

A お支払いいただいたことを確認するには、お支払い方法により一定の時間がかかります。お支払い後すぐに納税証明書が必要な場合は、銀行の窓口等で納付書にてお支払いいただいた後、領収書をお持ちください。詳しくは、事前にお問い合わせください。